



IN COLLABORATION  
WITH

DB-EAST-PRE

ユーザーマニュアル

コンテンツ

導入	2
ボックスに同梱	2
コントロール	3
右側面図	3
上面図	4
FETチャネル	5
チューブチャンネル	6
リアビュー	9
左側面図	11
ベースビュー	12
DB-EAST-PREを接続する	13
ライブリグとして	13
ヘッドフォン出力を使った練習用リグ	13
XLR DI出力でPAやレコーディング機器に直接接続	14
USB経由で直接コンピュータに	15
LA・IRアプリ	16
ダウンロードとインストール	16
ファームウェアアップデート	17
アプリの使い方	18
設定パネル	20
ブロック図	22
仕様	23
寸法	24
安全のための警告	25



## 導入

ベースといえば、ネイサン・イースト以上に尊敬される人物はいません！ DB-EAST-PREは、ネイサンのスタジオ必携ツールとなっています。彼のシグネチャー・ヘッドのトーンと汎用性をすべて備えながら、コンパクトで持ち運びやすいフォームファクターを実現しています。

偉大なベーシスト自身の言葉を借りれば、「信じられない、まさに僕のビッグリグと同じ音だ」。

## ボックスに同梱



- DB-EAST-PREペダル。
- USBタイプC 2M ケーブル。
- USB A-C アダプター。



DESIGNED AND ENGINEERED IN THE UK BY LANEY AMPLIFICATION

## コントロール

### 右側面図



### 入力1 / 入力2

6.35mmジャックソケットを2つ備えており、2本のベースギターを同時に接続できます。入力は広い信号レベル範囲に対応しているため、パッシブベースとアクティブベースの両方に適しています。入力2のTRIMコントロールで、2本のベースのバランスを調整したり、アクティブベースのレベルを下げてクリッピングを防いだりできます。TRIMはシグナルチェーンの先頭にある入力2からの信号にのみ作用し、-20dBから+6dBの範囲で調整可能です。

注意:一度に使用できる INPUT は 1 つだけです。INPUT 1/2 フットスイッチで選択します。

### 入力2トリム



TRIM コントロールには次の方法でアクセスします。

- 入力 LED が青色に点滅するまで、INPUT 1/2 FOOTSWITCH を押し続けます。
- トレブルコントロールで必要なレベルを設定します。調整範囲は-20 ~ +6dBで、12時の位置に0dBがあります。調整が完了したらフットスイッチを離してください。

注意: 高音域のEQは、ノブを「TRIMモード」外に動かすまで、新しい位置に更新されません。トリム後に、希望する高音域に設定することをお勧めします。

説明書は DB-EAST-PRE の底面にも印刷されています。

### チューナーアウト

のフロント エンドからルーティングされるため、GAIN、VOLUME EQ、MUTE コントロールの影響を受けず、サイレント チューニングに最適です。



DESIGNED AND ENGINEERED IN THE UK BY LANEY AMPLIFICATION  
DESIGNED AND ENGINEERED IN THE UK BY LANEY AMPLIFICATION

上面図

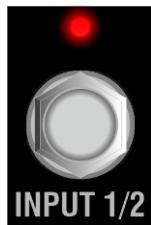
JP



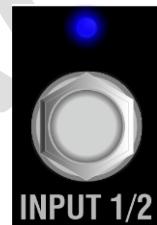
#### フットスイッチ - 入力 1/2

使用する入力を選択します。

二次機能として、トレブル コントロールと組み合わせて使用し、入力 2 のトリム レベルを変更します。



INPUT 1がアクティブです。



INPUT 2がアクティブです。

#### フットスイッチ - FET/チューブ

選択したチャンネルを FET チャンネルと TUBE チャンネル間で変更します。



FET チャンネルがアクティブです。



TUBE チャンネルがアクティブです。



DESIGNED AND ENGINEERED IN THE UK BY LANEY AMPLIFICATION

## ミックススイッチ



MIX - フットスイッチは、FET と FET+TUBE チャンネル ミックスを切り替えます。



TUBE/FET - フットスイッチで FET チャンネルと TUBE チャンネルを切り替えます。

## FETチャンネル

FETボリューム FETチャンネルのレベルをコントロールします。このチャンネルは、クリーンで素早いレスポンスと、明瞭でパンチのある低音が特徴です。



DESIGNED AND ENGINEERED IN THE UK BY LANEY AMPLIFICATION

## チューブチャンネル

### チューブドライブ

TUBEチャンネルのプリゲイン量を設定します。低い設定では、TUBEチャンネルに微妙なオーバードライブがかかり、特徴的な温かみのあるサウンドが加わります。高い設定では、TUBEチャンネルが強くプッシュされ、より唸りと歪みが増します。

### ドライブレンジ

真空管モードでのみ有効で、ハイパスフィルターの周波数ポジションを調整することで、真空管チャンネルの低域の歪みを低減します。0の場合、レンジコントロールは信号に影響を与えません。

### ドライブモード

それぞれ異なる特徴と感触を持つ3つの代替モードを提供します。



I – 3つの設定の中で最もクリーンですが、特に真空管ドライブ・コントロールを最大にすると、ドライブ感のあるサウンドになります。信号に軽い非対称クリッピングを適用します。比較的クリーンな信号に温かみを加えるのに使用できます。



II – アップポジションと同様の特性ですが、さらにドライブが強化され、より歪んだチューブサウンドが得られます。クリッピングはより非対称になります。タイトでクリアなサウンドを維持しながら、低音域の歪みを「マイルド」から「フル」まで調整できます。RANGEコントロールを調整して、理想のサウンドを見つけてください。



III – ミドルポジションではより冷たい歪みで、奇数倍音がより強調されます。3つの中で最もアグレッシブなサウンドで、RANGEコントロールと併用することで「超ヘビー」なベースディストーションが得られます。



DESIGNED AND ENGINEERED IN THE UK BY LANEY AMPLIFICATION

## チューブボリューム

TUBEチャンネルのポストゲインレベルをコントロールします。TUBEライブコントロールと組み合わせて使用することで、最適なボリュームで完璧なオーバードライブトーンを得ることができます。

## イコライザー

**BASS** – このコントロールを上げると、サウンドに低域が加わり、サブウーファーの音量を増強するのに最適です。このコントロールを下げるとき、低域がカットされ、低域のフィードバックを抑えたり、濁ったサウンドをクリーンにしたりするのに役立ちます。5に設定すると、ベースフィルターのレスポンスはフラットになります。

**LO-MID** – このコントロールで信号の低中域をブーストまたはカットします。LO-MIDモードのトグルコントロールは、LO-MIDレベルコントロールの動作周波数とQを切り替えます。3つの設定が可能です。



**スイッチアップ** - 低中域を狭くカットしたこのサウンドは、ドラマーと共に演する際にベースの明瞭度を高めるのに最適です。スイッチを引けばキックとスネアに余裕が生まれ、スイッチを引けばベースがドラムの前に出るようになります。



**スイッチ ミドル** - より広い中音域のコントロールは、ベースのうなりを引き出すのに最適で、歪んだトーンに鋭さを加えたり、中音域をカットして明瞭度を高めたりするのに非常に便利です。



**SWITCH DOWN** - 中音域を狭くした設定（上記の設定と同様）ですが、より洗練されていて攻撃性は控えめで、スラップトーンを出すためにベースをスクープしたり、歪んだギターを演奏するときに明瞭度を上げたりするのに適しています。

## ハイミッド

1.5kHzに配置された単一のピーキングEQフィルターにより、ベースギターのHI-MIDを制御できます。

## トレブル

高域をブーストするシェルビングフィルターで、サウンドの高域の明瞭度を高めます。コントロールを下げるとき、高域がカットされ、サブ的でメロウなサウンドに最適です。



DESIGNED AND ENGINEERED IN THE UK BY LANEY AMPLIFICATION

## 傾き

全体的なトーンバランスをコントロールするコントロールです。ト音記号の方向に回すと低音域が下がり、高音域がブーストされます。ヘ音記号の方向に回すと逆の効果が得られます。このコントロールは、あらゆる状況で最適なトーンになるように、全体的なトーンを微調整するのに最適です。

## マスター・ボリューム

入力、EQ段、そしてFXループに接続されたすべての機器で得られたトーンと色彩を維持しながら、全体の出力レベルを素早く調整できます。メイン出力にのみ影響します。

## フットスイッチ - バイパス/ミュート

フットスイッチは、MUTE/BYPASSスイッチの位置に応じて信号をバイパスまたはミュートします。メイン出力とDI出力に影響します。



BYPASS/MUTE – 無効。



BYPASS/MUTE – 有効。



MUTE - BYPASS/MUTE フットスイッチをアクティブにすると、メイン出力、DI 出力/電話、FX 送信がすべてミュートされます。

注: チューナー出力にはまだ信号が残っています



BYPASS - BYPASS/MUTE フットスイッチをアクティブにすると、MAIN OUTPUT と DI/PHONES OUT の信号は入力選択直後から取得されます。FET/Tube チャンネル、EQ、FX ループはすべてバイパスされます。

注意: DI/Phones が PRE モードの場合、バイパス モードを有効にしても DI/Phones 出力には影響しません。



DESIGNED AND ENGINEERED IN THE UK BY LANEY AMPLIFICATION



## DC入力

2.1 x 5.5 x 10 mm コネクタ タイプで定格500 mA以上の安定化9V DC センターマイナスPSU (別売)を接続するための DC 入力電源ソケット。

**警告:** 12Vを超える出力電圧の電源を接続しないでください。

## USB

LA · IRアプリと付属のUSBタイプC ケーブルを使用して、オンボードのLA · IRにアクセスし、ペダルのファームウェアをアップデートできます。詳しくは[LA · IRアプリのセクションをご覗ください。](#)

また、ペダルのオーディオを PC にストリーミングします (DI 出力信号に従い、IR エミュレートされた前後のオーディオが含まれます)。

## 補助入力

外部音源を接続するための3.5mmジャック。オーディオトラックに合わせてジャムセッショントリggerを実行するのに便利です。

## 電話

モニタリング用の3.5mmジャック。PHONES出力はDI出力に追従し、DIモードの選択に従います。

## DI出力

MODE スイッチでオーディオ ソース ポイントを選択できるバランス XLR 出力と、他の機器に接続する際にアース ループによって発生するオーディオ ハムを低減できる GROUND LINK スイッチを備えています。



DESIGNED AND ENGINEERED IN THE UK BY LANEY AMPLIFICATION

## モードスイッチ

## — DI MODE



PRE – ペダルの前段から供給される信号。入力選択の直後、FET/チューブ チャンネル、EQ、FX ループの前です。

## — DI MODE



POST – FET/Tubeチャンネル、EQ、FXループを含む標準信号。マスターボリュームの影響を受けません。

## DI MODE



LA·IR – ポストと同じですが、対応する入力IRがアクティブになります。LA·IRアプリで調整されたユーザーEQも有効になります。各入力には独自のIRがプリロードされていますが、LA·IRアプリから独自のIRに変更できます。

## グラウンドリンクスイッチ



グラウンドリンクオン – DI コネクタのグラウンド ピンは、DB-EAST-PRE のオーディオ グラウンドに接続されます。



グラウンドリンクリフト - DIコネクタのグラウンドピンは、DB-EAST-PREのオーディオグラウンドから分離されています。これにより、グラウンドループによるハムノイズの問題を解決できる可能性があります。



DESIGNED AND ENGINEERED IN THE UK BY LANEY AMPLIFICATION

左側面図

JP



### FX送信

プリアンプペダルに外部エフェクト機器を接続するための6.3mmアンバランス出力ジャック。すべてのEQを装備していますが、マスター・ボリュームには影響されません。

### FXリターン

外部エフェクト機器からのリターン信号を接続するための6.3mmアンバランス入力ジャックです。ジャックを接続すると信号パスが遮断されます。

### 出力

DB-EAST-PRE をアンプ入力に接続するための 6.3mm ジャック経由のライン レベル出力。

**警告:** MAIN OUTPUT をスピーカー入力に接続しないでください。



DESIGNED AND ENGINEERED IN THE UK BY LANEY AMPLIFICATION

## ベースビュー

JP

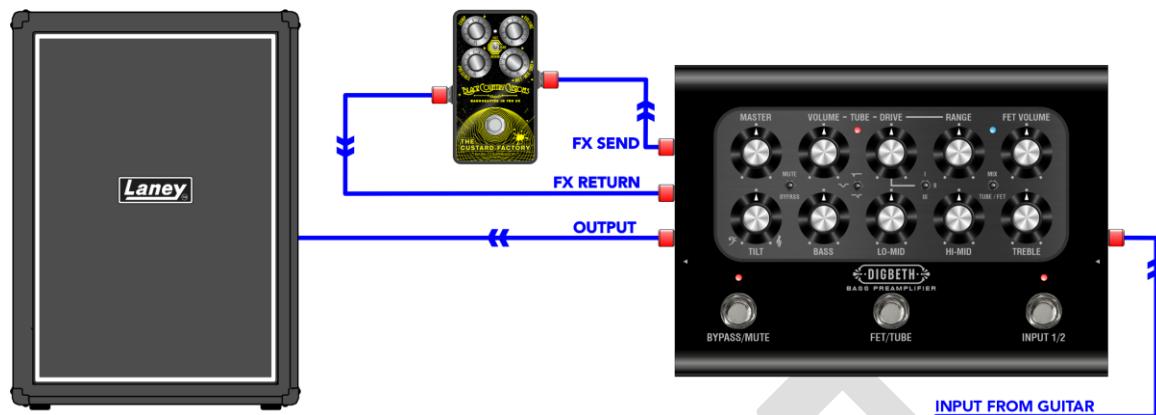
製品のシリアル番号、接続情報、トリム コントロールの説明がここに記載されています。



DESIGNED AND ENGINEERED IN THE UK BY LANNEY AMPLIFICATION

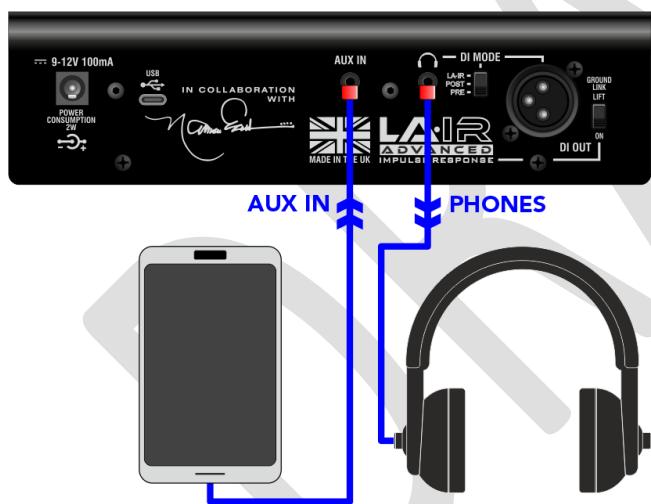
## DB-EAST-PREを接続する

ライブリグとして



上記の例では、DB-EAST-PRE出力をLaney LFR-212に接続しています。また、オンボードのFXループにはBCC-TCFベースコンプレッサーペダルも接続されています。

## ヘッドフォン出力を使った練習用リグ



DB-EAST-PREには、静かな練習に最適な高品質のヘッドフォン出力が搭載されています。一般的な33Ωなどの高インピーダンスヘッドフォンに最適化されていますが、どのようなヘッドフォンでも使用可能です。

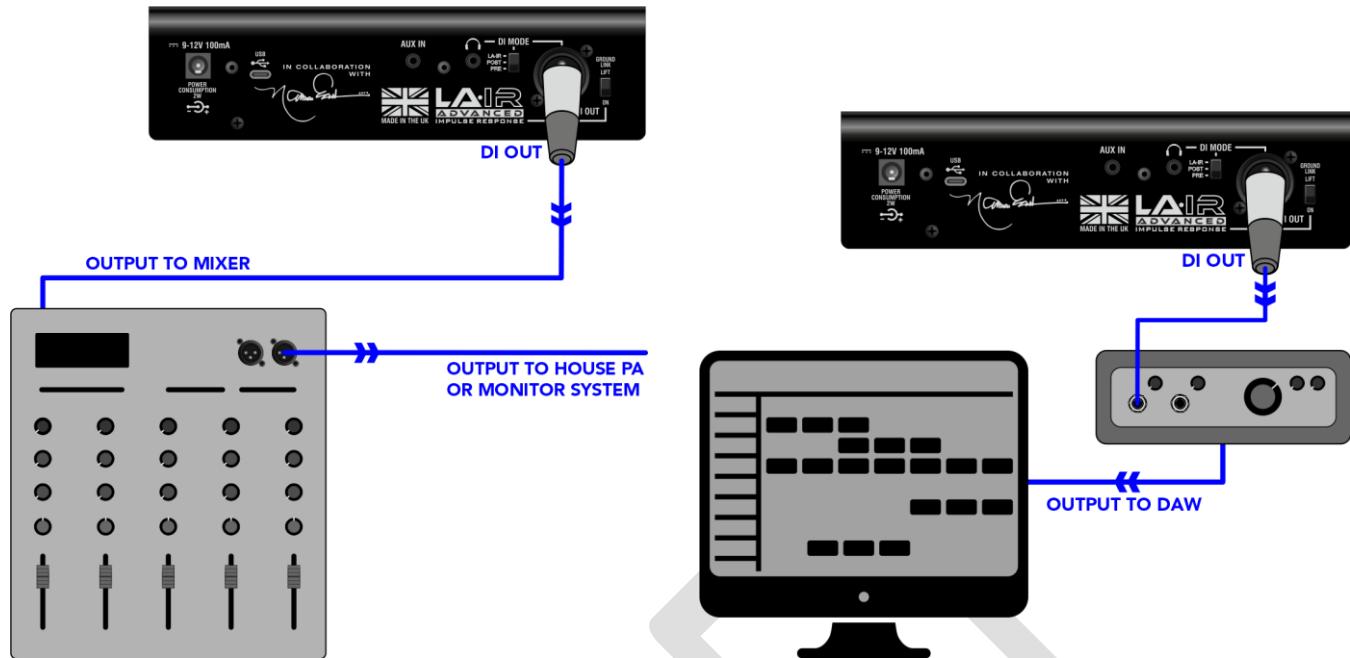
注意: ヘッドフォンを接続した場合でも、メイン出力はアクティブになります。

DB-EAST-PREには、バックトラックに合わせて演奏するためのAUX入力端子が装備されています。これは3.5mmステレオミニジャックで、AUX出力またはヘッドフォン出力を備えたあらゆる機器のオーディオ出力に接続できます。



DESIGNED AND ENGINEERED IN THE UK BY LANEY AMPLIFICATION

XLR DI出力でPAやレコーディング機器に直接接続



DB-EAST-PRE には、ミキサー、PA、DAW へのオーディオ インターフェイスなど、あらゆるバランス/アンバランス ライン レベル入力デバイスに接続できる高品質のスピーカー エミュレート DI 出力があります。



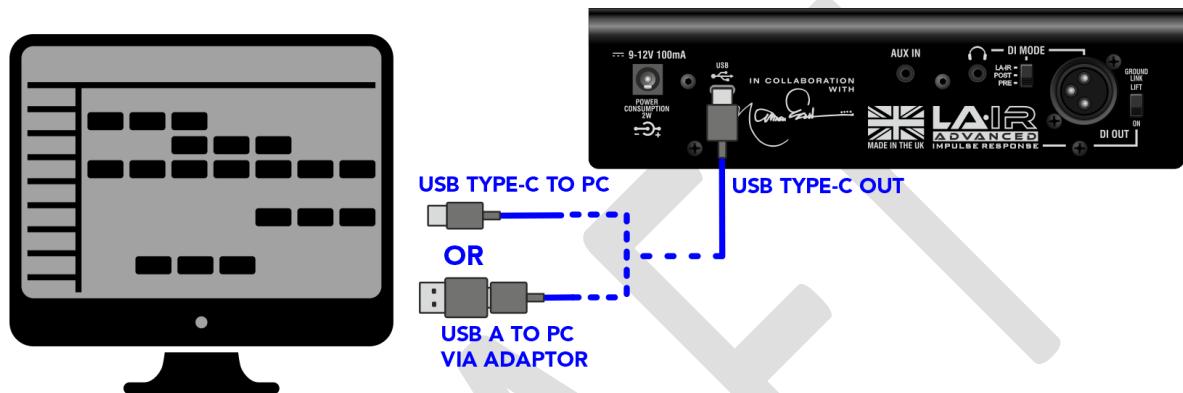
DESIGNED AND ENGINEERED IN THE UK BY LANEY AMPLIFICATION

USB経由で直接コンピュータに

ペダルの電源がオンになり接続されると、PCにペダルが接続されたことを示すポップアップが表示され、デバイスの準備が整うと通知されます。

LA·IRアプリをインストールすると、ペダルを自由に使用できます。ペダルを接続した状態でアプリを起動するだけで準備完了です。詳しくは「LA·IRアプリ」セクションをご覧ください。

さらに、デュアルチャネルUSBオーディオを搭載しています。左チャネルは、LA·IRエミュレーションスイッチの設定に従い、エミュレートされたオーディオを出力します。右チャネルは、内蔵キヤビネットエミュレーションをバイパスし、エミュレートされていないオーディオを出力します。



DESIGNED AND ENGINEERED IN THE UK BY LANEY AMPLIFICATION

## LA·IRアプリ

JP

DB-EAST-PREをご購入いただくと、Laney独自のLA·IRアプリもご利用いただけます。このアプリでは、プリロードされたIRを独自のIRに切り替えられるだけでなく、各入力に8バンド・パラメトリックEQ ( DI出力/ヘッドフォン出力のみ ) を装備することで、DB-EAST-PREのサウンドをさらに拡張できます。

これらはすべて練習中に即座に実行できるため、演奏しながら音の変化を聴くことができます。

このアプリは Windows 10/11 および Mac OS で動作します。

### ダウンロードとインストール

ソフトウェアを受け取るには、まず[Laneyの保証ページから製品を登録してください](#)。登録が完了すると、インストーラー ( MacまたはWindows ) のダウンロードリンクが提供されます。

ソフトウェアをダウンロードするためのリンクも電子メールに転送されます。

### ウインドウズ

ダウンロードが完了したら、ファイルエクスプローラーのダウンロードフォルダにあるSetup-LAIR\_x64.exeを実行してください。インストーラーの指示に従い、EULAに同意し、適切なインストール場所を選択して「インストール」を押して完了です。

### マック

.dmgファイルをダウンロードしたら、アプリケーションフォルダにドラッグしてインストールを完了します。今後は、このフォルダからLA·IRアプリを起動してください。

### LA·IRアップデート

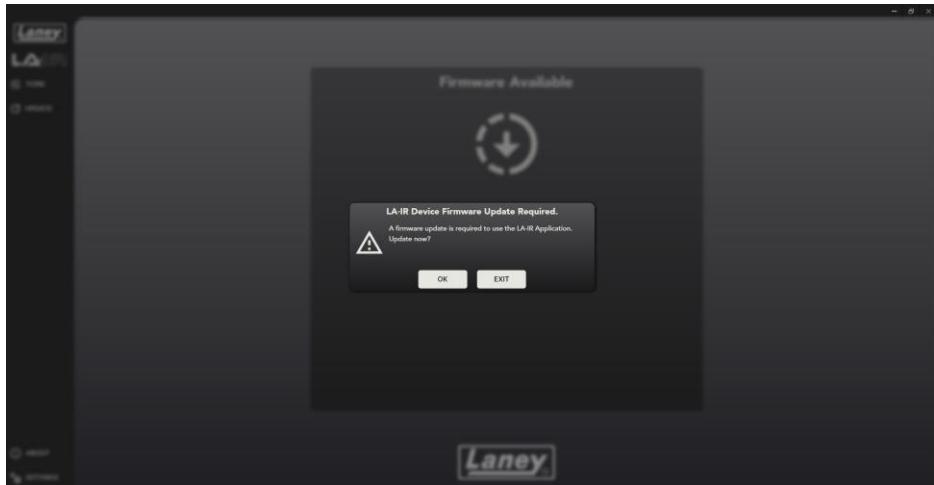
新しいバージョンがリリースされた場合、アプリの起動時に自動的にアップデートを促すメッセージが表示されます。アップデートには新機能やバグ修正が含まれている可能性があるため、必ずアップデートを承認することをお勧めします。



DESIGNED AND ENGINEERED IN THE UK BY LANEY AMPLIFICATION

## ファームウェアアップデート

同様に、DB-EAST-PREを接続して電源を入れると、ペダルのファームウェアアップデートが利用可能になつた場合に通知が表示されます。繰り返しになりますが、ユーザー エクスペリエンスを向上させるために、アップデートがある場合は必ず許可することをお勧めします。



マイナーアップデートはポップアップとして表示されないので、アップデートパネルを定期的にチェックして、アップデートにアクセスできるようにしてください。



DESIGNED AND ENGINEERED IN THE UK BY LANEY AMPLIFICATION

## アプリの使い方

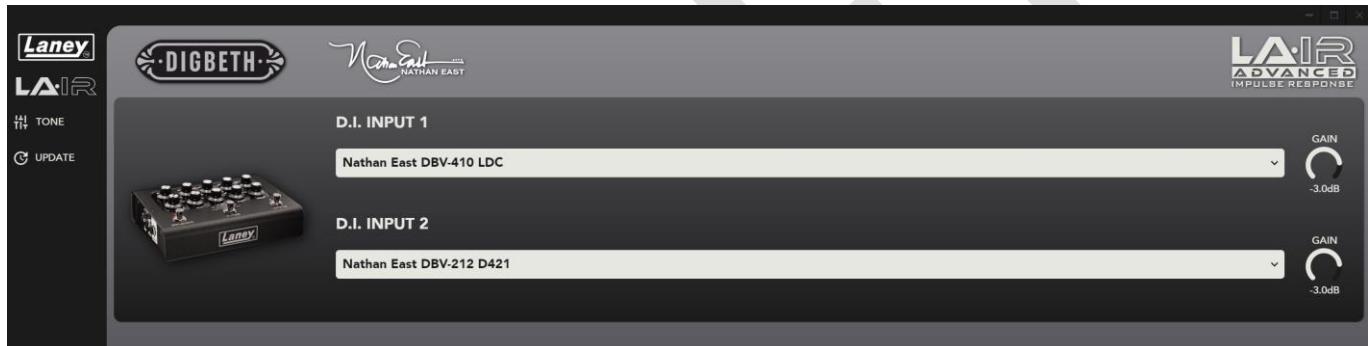
### DB-EAST-PREの接続

DB-EAST-PREへの接続は、ペダルに同梱されているUSBタイプC ケーブルで簡単に行えます。ケーブルの片方をペダルの USBタイプC ソケットに差し込み、もう片方をアプリをダウンロードしたコンピューターに接続します。

\*USBタイプCまたはA ソケットを備えたコンピューターに接続できます。付属の USB A から C アダプターを使用するだけです。

### IRの変更

ペダルにプリロードされている2つのIRに加え、アプリを使って独自のIRと入れ替えることもできます。独自のIRをロードするには、DI 1または2のドロップダウンボックスをクリックし、「Import IR」を選択してください。.wavファイルのみ使用できます。アプリがIRをペダルが使用できる.Lairファイル形式に変換します。元の.wavファイルは削除されませんのでご安心ください。アプリには、DB-EAST-PREにプリロードされているIRに加えて、Laney独自の1x12キャブと4x12キャブのIRが2つ含まれています。



ユーザーIRの名前を編集したり、ペダルとアプリから削除したりすることができます。削除するには、「ユーザー」セクションの任意のIRを右クリックし、「編集」または「削除」を押します。デフォルトのシステムIRは削除できません。

**警告 :**ユーザーIRを削除すると、元に戻すことはできません。IRを復元する唯一の方法は、元の.wavファイルを再インポートすることです。

### ゲインの変更

各IRのゲインは、右側のラジアルコントロールで個別に調整できます。音量が大きすぎる/小さすぎる場合は、この調整を行ってください。このゲインはIRの.Lairファイルに保存されるため、アプリを使わずにペダルを使用する際にも保持されます。ユーザーIRとシステムIRの両方でゲインを調整できます。

スライダーをドラッグするか、マウスのスクロールホイールを使用するか、ダブルクリックして必要なゲイン (dB単位) を手動で入力してください。範囲は-40dBから+6dBです。



DESIGNED AND ENGINEERED IN THE UK BY LANEY AMPLIFICATION

## EQの変更

JP

LA·IR アプリには、各 DI 設定用の 8 バンド パラメトリック EQ も付属しています。5 つの異なるフィルターが用意されており、使いやすいコントロールと組み合わせることで、適用されたフィルターに応じてゲイン、周波数、Q 係数を変更できます。

**警告:** 保存せずにアプリを閉じるか切断すると、EQ の変更は完全に失われます。

**1. EQトグル**

ペダル全体 (DI 1 と 2) の EQ をオン/オフにします。ドライ/ウェット テストに役立ちます。

**2. A+Bリンク**

DI 1 と DI 2 の EQ を同じ設定にリンクします。DI 1 を押すと、DI 1 の EQ の設定に従います。リンクを解除すると、DI 2 は以前の状態に戻ります。

**3. DIセレクト**

EQ を編集する DI を選択します。選択した DI は黒くハイライト表示されます。

**4. バンドコントロール**

各バンドの主なコントロールはここにあります。バンドのオン/オフを切り替えたり、ドロップダウンメニューからバンドに適用するフィルターを変更したりできます。ピーキング、ハイ/ローパス、ハイ/ローシェルフから選択できます。

さらに、フィルターのゲイン、中心周波数、Q 値を調節するための 3 つの放射状スライダーが用意されています。各スライダーの値は、ドラッグ、マウスのスクロールホイール、または数字をダブルクリックして手動で入力することで変更できます。選択したフィルターに応じて、これらのコントロールは 1 つ、または複数使用できます。



DESIGNED AND ENGINEERED IN THE UK BY LANEY AMPLIFICATION

## 5. 周波数応答グラフ

このグラフは、すべてのEQバンドの最終的な周波数特性を表示します。変更内容をリアルタイムで確認できるので、サウンドがどのように変化するかを簡単に確認できます。さらに、各バンドは色分けされているので、どのフィルターがどのような効果を発揮しているかが一目でわかります。

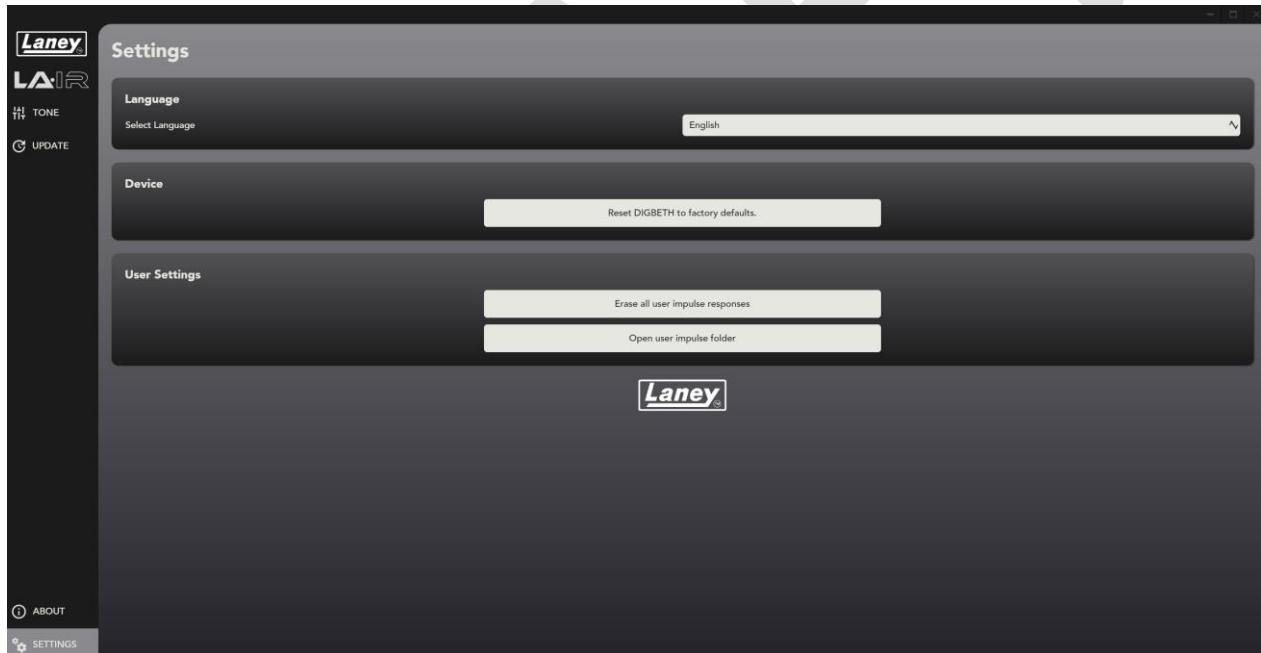
## 6. バンドノード

グラフには、現在アクティブな各バンドを表す番号付きノードも表示されます。現在の中心周波数とゲインが表示されており、ドラッグすることで素早く簡単に変更できます。より正確な調整には、バンドコントロール(4)の使用をお勧めします。

## 7. 保存ボタン

これを押すと、EQ(1と2の両方)への未保存の変更が保存されます。これにより、ペダル本体に保存され、アプリなしでも使用できるようになります。未保存の変更がある場合は、アプリを閉じる(またはペダルを取り外す)と変更が失われることを通知するメッセージが表示されます。

## 設定パネル



## 言語

LA·IR アプリの言語をお好みの言語に変更します。

## デバイスをリセット

これにより、すべてのEQとゲインの変更がリセットされ、IRもNathan Eastのデフォルト設定に戻ります。この操作は元に戻すことはできず、デフォルトからの変更はすべて失われます。



DESIGNED AND ENGINEERED IN THE UK BY LANNEY AMPLIFICATION

## ユーザーIRSの消去

アプリとペダルからすべてのユーザーIRを削除します。元の.wavファイルを再度インポートしない限り、これらのIRは復元できませんので、本当に削除してよいかよくご確認ください。削除前にポップアップ警告が表示されます。

## ユーザーIRフォルダを開く

インポートしたすべてのIRが保存されているフォルダーを開きます。

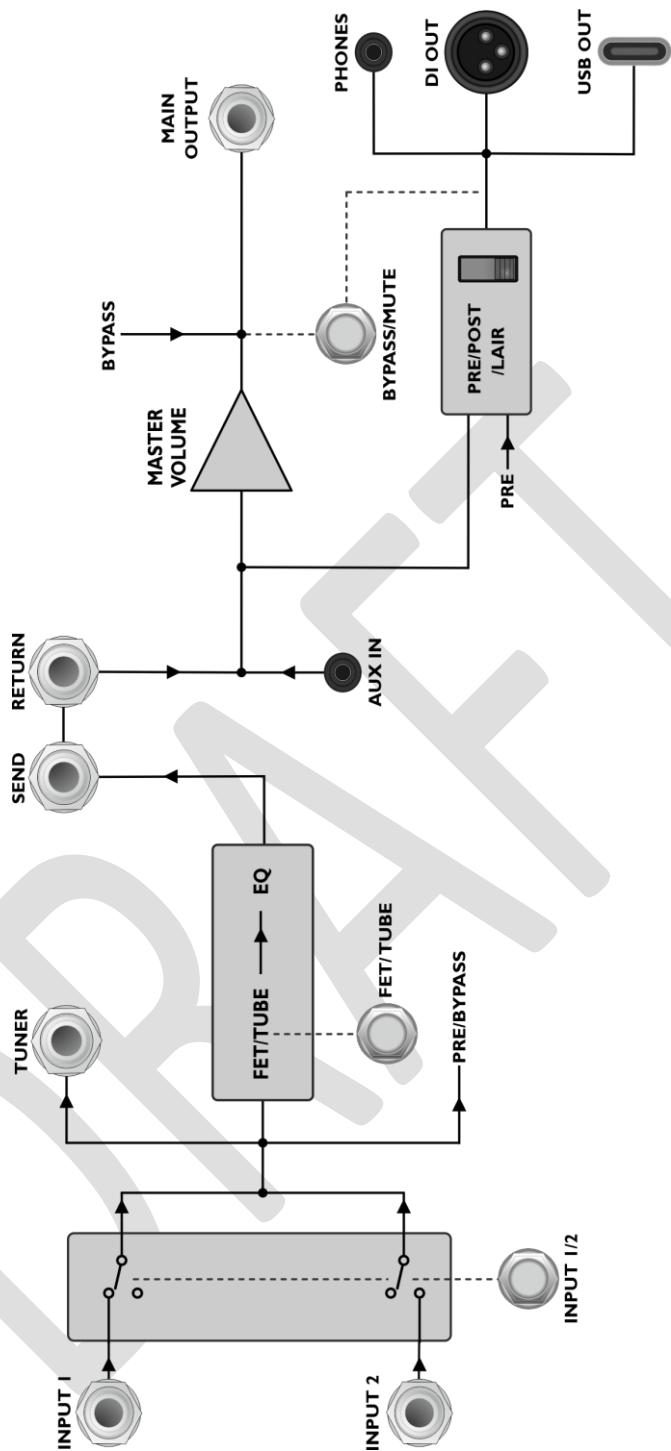
DRAFT



DESIGNED AND ENGINEERED IN THE UK BY LANEY AMPLIFICATION

## ブロック図

JP



DESIGNED AND ENGINEERED IN THE UK BY LANEY AMPLIFICATION

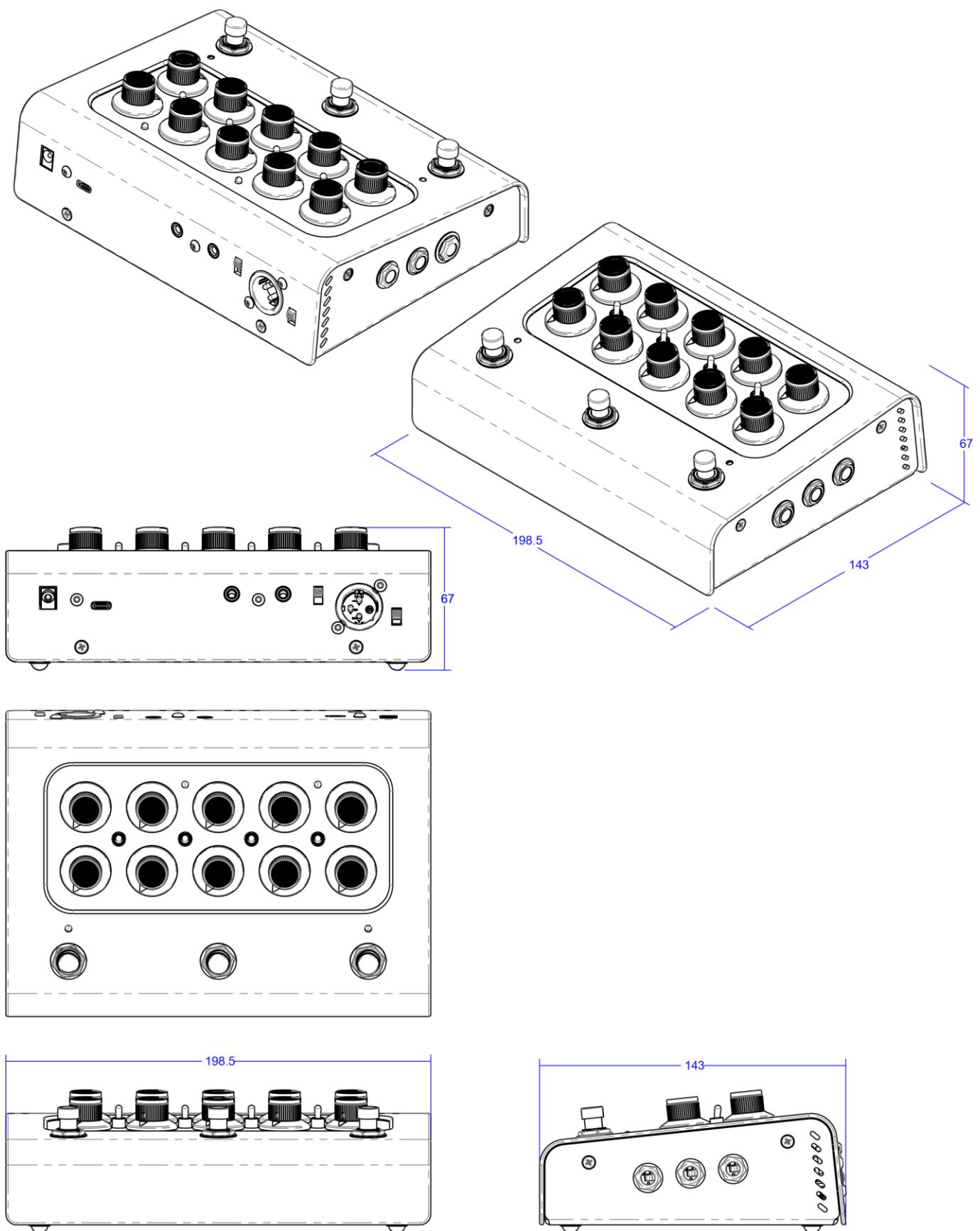
仕様

モデル番号	<i>DB-EAST-PRE</i>
SKUコード	<i>BCC-DB-EAST-PRE</i>
名前	ブラックカントリー・カスタムズ - <i>DB-EAST-PRE</i>
タイプ	ペダルボード ベースギター プリアンプ*
入力インピーダンス	<i>10MΩ</i>
チャンネル	FETとチューブ（フットスイッチ対応）
イコライザー	ベース、ローミドル（Qと動作周波数の切り替えが可能）、ハイミッド、トレブル、チルトコントロール - すべて +/- レベル付き。
コントロール	FETボリューム、チューブレンジ、モードスイッチ付きチューブドライブレベル、チューブボリューム、ベース、モードトグルスイッチ付きローミッド、ハイミッド、トレブル、チルト、マスター ボリューム、モードトグルスイッチ付きバイパス/ミュートフットスイッチ、モードトグルスイッチ付きFET /チューブチャンネルフットスイッチ、入力1/2フットスイッチ
指標	バイパス/ミュート、入力1/2、FET /チューブチャンネル用のLED
入力	<i>2 x 6.3mm (1/4")</i> モノラル楽器入力ジャック、 <i>6.3mm FX</i> リターンジャック、 <i>3.5mm</i> ステレオ Aux 入力ジャック
出力	<i>6.3mm</i> チューナー、 <i>FX</i> センド、出力、 <i>3.5mm</i> ステレオヘッドフォンジャック、バランスオス <i>XLR DI</i> 出力、切り替え可能なグラウンドリフトおよびソースモードスイッチ（プリ、ポスト、LA・IR）
他の	<i>USB Type-C</i> でクラス準拠のオーディオストリーミング（48kHz、エミュレートおよび非エミュレートのメイン出力）と LA・IR アプリにアクセス可能
電源	安定化9V-12V 500mA DC PSU付属なし：センターマイナス、 <i>2.1 x 5.5 x 12mm</i> コネクタタイプ
標準消費電力	6ワット
ユニット寸法 (HWD)	<i>67 x 199 x 143 mm</i> 、（ <i>2.6インチ x 7.8インチ x 5.6インチ</i> ）
単位重量	<i>1.2kg (2.6ポンド)</i>
カートン寸法（高さ×幅×奥行）	<i>129 x 238 x 182 mm</i> 、（ <i>5.1インチ x 9.4インチ x 7.2インチ</i> ）、 <i>0.006 M3</i>
梱包重量	<i>1.65kg (3.6ポンド)</i>
EANコード（単一）	<i>5060109459111</i>



DESIGNED AND ENGINEERED IN THE UK BY LANEY AMPLIFICATION

寸法



DESIGNED AND ENGINEERED IN THE UK BY LANEY AMPLIFICATION

# 安全のための警告

MANUFACTURER: HEADSTOCK DISTRIBUTION LTD. STEELPARK ROAD, CO  
OMBS WOOD BUSINESS PARK WEST, HALESOWEN, B62 8HD, UK

本製品を十分に活用し、トラブルなく長くお使いいただ

くために、この取扱説明書をよくお読みください。読み終わつた後も、使用される方が参照できるように必ず安全な場所に保管してください。

## 1) 開梱

製品を開梱する際には、輸送中に発生した損傷の有無を確認してください。万一損傷があった場合は、ユニットを元の箱に戻し、販売店にご相談ください。元の輸送用の箱を保管しておくことをお勧めします。万一、機器に不具合が発生した場合でも、修理発送のための梱包が容易になります。

## 2) アンプの接続

損傷を避けるために、システムの電源をオン/オフするための手順を決めるをお勧めします。すべての機器の接続が完了した状態で、ソース機器、ミキサー、エフェクト・プロセッサなどの電源を入れた後に、アンプの電源を入れます。手順を守らないと、電源のオン/オフ時に大きなノイズが発生し、スピーカーに損傷を与える可能性があります。レベル コントロールが最小に設定されていることを確認し、アンプの電源を最後にオンにしてください。すべてのシステム部品が安定するまで待ちます（通常は数秒）。同様に、システムの電源を切るときは、必ずアンプのレベル・コントロールを下げてから、最初に電源を切ってください。

**3) ケーブル:** アンプからスピーカーへの接続にシールドケーブルやマイクケーブルを使用しないでください。アンプの負荷を十分に処理できず、システム全体に損傷を与える可能性があります。それ以外の場所では、高品質のシールドケーブルを使用してください。

**4) 修理:** 製品の修理は販売代理店に依頼し、ユーザーで行わないでください。

**5) 機器に表示されるすべての警告に注意してください。**

**6) 機器に表示されるすべての指示に従ってください。**

**7) 機器を水の近くで使用しないでください。**

**8) 乾いた布で拭いてください。**

**9) 換気口を塞がず、メーカーの指示に従った場所に設置してください。**

**10) ラジエーター、ストーブ、その他の熱を発生する装置（アンプを含む）など、熱源の近くに機器を設置しないでください。**

**11) クラス**

機器の装置は、ブレーカーのある主電源コンセントに接続する必要があります。分極プラグ、接地タイプのプラグを改造しないでください。分極プラグには 2 つのブレードがあり、一方のブレードの幅が他方よりも広くなっています。接地タイプのプラグには、2 つのブレードと 接地端子があります。幅広のブレードまたは接地端子は、安全のために用意されています。付属のプラグがコンセントに合わない場合は、電気工事会社に相談してください。

**12) 電源コードを踏んだり、挟んだりしないように保護してください。特に、プラグ、コンセント、および装置から出ている部分に注意してください。**

**13) メーカーが提供する付属品のみを使用してください。**

**14) カート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルは、メーカーが指定したものか、装置と一緒に販売されたもののみを使用してください。カートを使用する場合は、転倒による負傷に注意してください。**

**15) ユーザーは、電源プラグ、電源スイッチに簡単にアクセス、操作できるようにする必要があります。雷が発生したとき、または長期間使用しない場合は、この製品の電源プラグを抜いてください。**

**16) すべてのサービスは販売代理店に依頼してください。電源コードまたはプラグが損傷した、液体をこぼした、装置に物を落とした、装置を落とした、装置が雨や湿気にさらされた、動作しないなどの場合は、修理が必要です。**

**17) アースピンは絶対に折らないでください。ユニットの電源コネクターに隣接して表示されている仕様の電源にのみ接続してください。**

**18) この製品を装置ラックに取り付ける場合は、背面サポートを使用する必要があります。**

**19) 機器を水にさらされないようにし、花瓶などの液体を含む物体を機器の上に置かないように注意してください。**

**20) 非常に高い騒音レベルにさらされると、難聴を引き起こす可能性があります。騒音による難聴のかかりやすさは個人によってかなり異なりますが、強い騒音に長い時間さらされると、ほぼすべての人がある程度の聴力を失います。米国政府の労働安全衛生局（OSHA）は、許容騒音レベルを指定しています。暴露がこの制限を超えた場合、難聴を防ぐために、耳栓または聴覚保護具で保護することをお勧めします。**

**21) アンプのキャビネットに傾斜させる機構が備わっているため、注意して使用してください。アンプは容易に傾いてしまうため、水平で安定した面でのみ使用してください。アンプを机、テーブル、棚、またはその他の不安定な場所で操作しないでください。**

**22) 製品および製品マニュアルで使用されている安全に関するシンボルは次のとおりです。**

Duration Per Day in Hours	Sound Level dB, slow response
8	90
6	92
4	95
3	97
2	100
1 1/4	102
1	105
1/2	110
1/4 ou inférieur	115



DESIGNED AND ENGINEERED IN THE UK BY LANEY AMPLIFICATION

 <b>CAUTION:</b>	感電するリスクがあります。エンクロージャ内の絶縁されていない「危険な電圧」の存在を警告しています。
 <b>WARNING:</b>	製品に付属の資料に重要な操作およびメンテナンス（サービス）の指示があることを警告しています。
	<p>本製品はアメリカ合衆国のFCC規則第15部に準拠しており、Class B digital deviceに認定されています。</p> <p>本製品を使用すると高周波を発信する場合があり、設置場所および使用方法によっては、無線送信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ラジオやテレビの受信に干渉する場合は、環境に応じて使用するかどうかの判断、または下記の改善策をご検討ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>受信アンテナの方向や位置を変える</li> <li>装置と受信機の距離を離す</li> <li>受信機が接続されているものとは別の回路のコンセントに機器を接続する</li> <li>販売店、またはテレビ・ラジオの技術者に相談する</li> </ul>
	<p>この製品は、次の欧州規制、指令および規則の要件に準拠しています： CE マーク (93/68/EEC)、低電圧 (2014/35/EU)、EMC (2014/30/EU)、RoHS (2011/65) /EU)、ErP (2009/125/EU)</p> <p>簡素化された EU 適合宣言書</p> <p>EU 適合宣言の全文は、次のインターネット アドレスで入手できます。</p> <p><a href="http://support.laney.co.uk/approvals">http://support.laney.co.uk/approvals</a></p>
	上記の宣言の目的は、2016 年の電気機器（安全）規則、2016 年の電磁適合性規則、2012 年の電気および電子機器規則における特定の有害物質の使用制限、エネルギーのためのエコデザインの関連する法的要件、関連製品およびエネルギー情報（修正、適用 2012年）に準拠しています。
	環境への影響を軽減するために、通常の家庭廃棄物と一緒に廃棄できません。国や自治体で適用される 法律・条例に従って、承認されたリサイクル センターに持ち込む必要があります。



DESIGNED AND ENGINEERED IN THE UK BY LANEY AMPLIFICATION

# BLACK COUNTRY CUSTOMS



HANDCRAFTED IN THE UK



LANEY AMPLIFICATION  
STEELPARK ROAD, COOMBSWOOD BUSINESS PARK WEST, HALESOWEN, B62 8HD. UK  
FOR THE LATEST INFORMATION PLEASE VISIT [WWW.LANEY.CO.UK](http://WWW.LANEY.CO.UK)

継続的な開発のため、LANEY は事前の通知なしに製品仕様を修正する権利を留保します。

バージョン0.1